



WHO健康都市たはら

# 田原市健康都市プログラム（案）概要

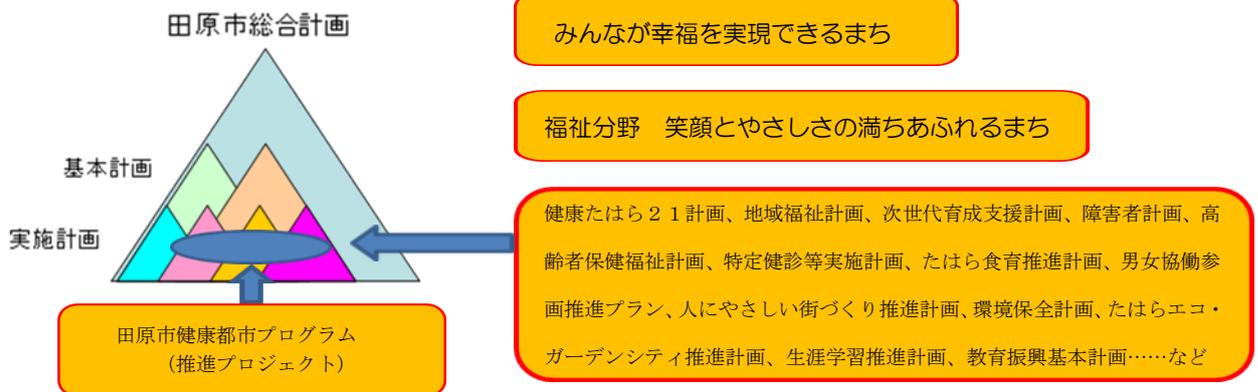
誰もが笑顔で生きがいを持ち、  
いきいきと生活できる健康長寿のまち

健康課

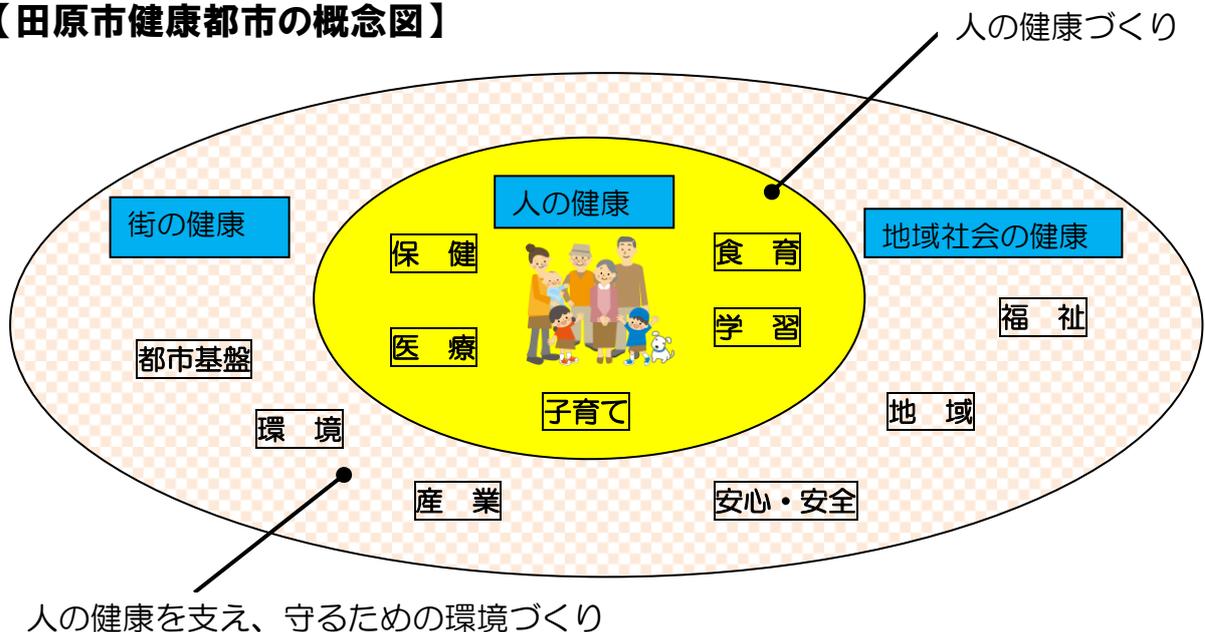
## 【田原市健康都市プログラムの策定にあたって】

健康づくりは、一人ひとりの努力で健康を維持・増進することが基本ですが、個人の努力だけではどうにもならない多くの要素が関係しています。そこで、人の健康づくりに直接的に影響を与える分野と、都市基盤や環境など、人の健康を間接的に支える分野の施策を一体的に推進するために健康都市プログラムを策定し、関連施策の連携を図ります。

## 【健康都市プログラムの位置づけ】

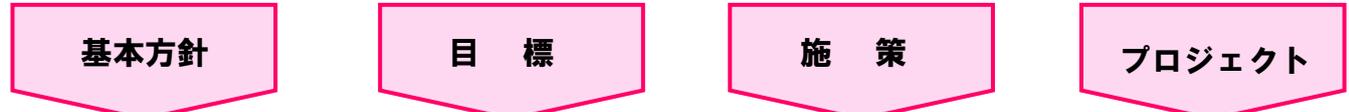


## 【田原市健康都市の概念図】



- 人の健康……子どもから高齢期に至るまで、全ての世代の人の心と体が健やかであること
- 街の健康……高齢者も障害者も誰もが外出でき、また、身近な自然とのふれあいや自然環境を守る活動を通して、心の安らぎと健康増進が図れること
- 地域社会の健康…安心して生活できる環境があり、また、地域で支えあう仕組みや参加と協働により市民活動が活発であること

# 【健康都市プログラムの体系】



人の健康づくり

すこやか  
 ≪人の健康≫  
**心と体をすこやかに育むまちづくり**

元気な体をすこやかに育むまち  
 豊かな心をすこやかに育むまち

- 「健康管理の推進」  
・健康診査、健康相談など
- 「運動習慣の推進」  
・ウォーキングキャンペーンなど
- 「正しい食習慣の推進」  
・食改、野菜ソムリエ育成など
- 「医療体制の充実」  
・公的病院の支援など
- 「子育て支援の充実」  
・育児支援、保育体制の整備など
- 「学校教育の充実」  
・ふるさと学習、キャリア教育など
- 「こころの健康づくりの推進」  
・健康相談、生きがい対策など
- 「生涯学習の充実」  
・生涯学習講座、市民館事業など

人の健康を支え、守るための環境づくり

ときめき  
 ≪街の健康≫  
**豊かな自然とともに、快適で住みやすいまちづくり**

外に出かけて、ときめきを感じるまち  
 自然とのふれあいで、ときめきを感じるまち

- 「楽しく歩ける道づくり」  
・道路の整備など
- 「公共交通の整備」  
・公共交通の確保、利用促進など
- 「まちのバリアフリー化」  
・公共施設のバリアフリー化、住居の段差解消など
- 「公園、緑地の整備」  
・中央公園、福江公園などの公園の整備
- 「環境を守り育てるまちづくり」  
・環境学習、省エネルギーの普及、里山保全など

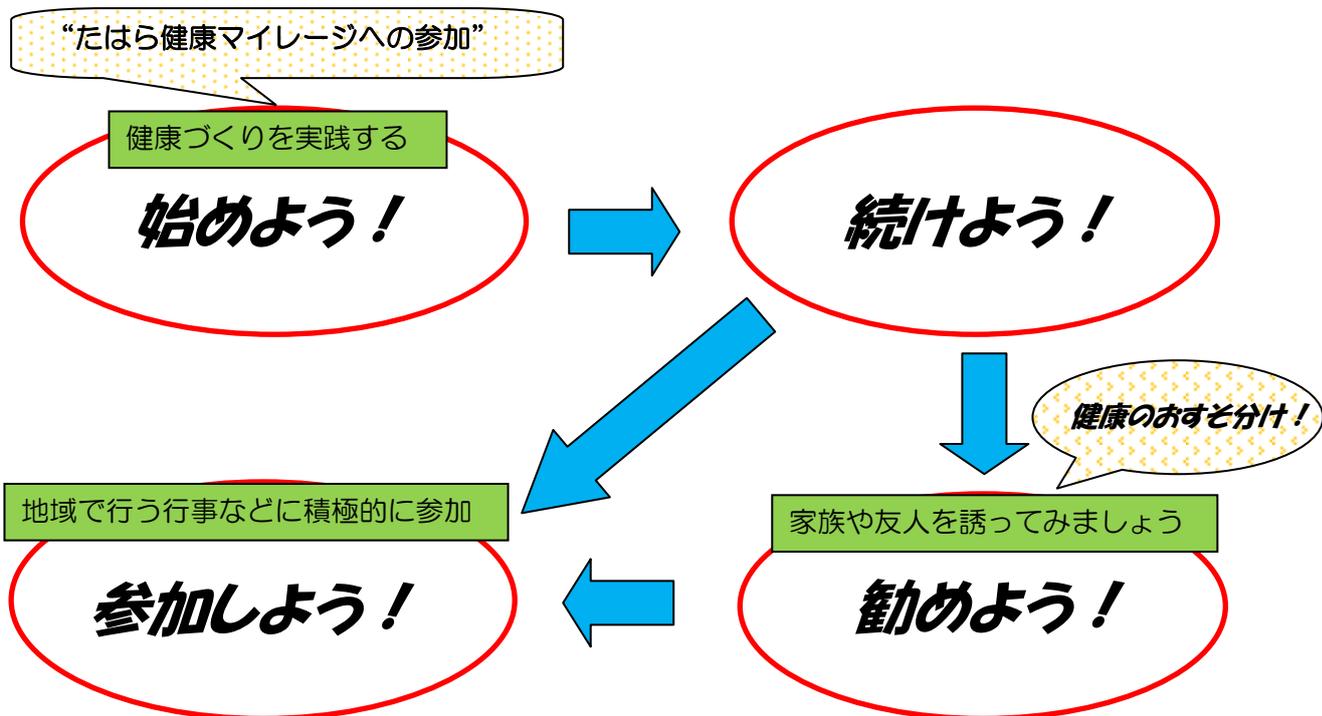
いきいき  
 ≪地域社会の健康≫  
**人とのふれあいを感じて、安心して生活できるまちづくり**

安心・安全で、いきいきと暮せるまち  
 活力があふれ、地域がいきいきするまち  
 人とのふれあいを通して、気持ちがいきいきするまち

- 「災害に強いまちづくり」  
・防災意識の啓発、防災対策の強化
- 「安心と安全が感じられるまちづくり」  
・防犯灯の整備、交通安全
- 「地域コミュニティの活性化」  
・コミュニティ活動の支援
- 「地域・市民活動の活性化」  
・市民協働まちづくり事業補助金 男女協働参画など
- 「福祉体制の充実」  
・外出支援、介護職員の養成など
- 「地域ネットワークの充実」  
・地域交流の場、介護者支援の充実など

● 生活ささえあいネットを利用して、安心・生きがいづくり  
 ● 渥美半島の自然を満喫しながらウォーキング&サイクリング  
 ● 地元の農水産物をおいしく食べて健康づくり  
 ● たはら健康マイレージを使って、楽しみながら健康づくり

# 健康づくりの輪を広げましょう



## 市民の主体的な活動の活性化

○健康的な地域づくりの推進（例：地域でのウォーキング大会など）

○地域の交流や世代を越えた交流を活発にする。

地域のつながりが強い地域は、  
健康度が高い!



○健康づくりを推進する個人や団体を応援し、増やしていく。

### 田原市健康都市プログラム

発行：田原市役所 編集：健康福祉部健康課

〒441-3492

愛知県田原市田原町南番場 30 番地 1

電話(0531) 23-3515/FAX(0531)23-3810